

平成 27 年病虫害発生予察指導情報

対象病虫害：ナシ黒星病

平成 27 年 6 月 24 日
鳥取県病虫害防除所

表 1 ナシ黒星病巡回調査結果（6 月 17、18 日調査）

地 区 名		発病葉率（％）		発病果率（％）	
		本年	平年 ¹⁾	本年	平年 ¹⁾
東 部	鳥取市①	4.9	2.5	0.7	0.1
	鳥取市②	0	0.5	0	0.1
	鳥取市③	0	— ³⁾	— ²⁾	— ³⁾
	鳥取市④	0	0.1	0.3	0.1
	八頭町	8.1	0.3	0.7	0.2
中 部	湯梨浜町	0	— ³⁾	0	— ³⁾
	倉吉市①	0	0.1	0	0
	倉吉市②	0.7	0.7	2.0	0.2
	北栄町	0.7	0.4	0	0.1
	琴浦町	1.2	0	0	0
西 部	大山町	0.7	3.6	0.3	0.2
	米子市	0	1.2	— ²⁾	— ²⁾
	南部町	0	0	0	0
平 均		1.3	0.9	0.4	0.1

注) 1) 調査地点により調査年数が異なるため、H17～26 年の期間のうち 2 年以上（最大 10 年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

2) 有袋栽培ほ場では調査は未実施であり、発病果率は「—」とした。

3) 本年度より調査対象園を変更。

・ 1 圃場当たり 300 果、30 果そのの全葉を調査

・ 調査対象はすべて赤ナシである

【概要】・果そう葉における発病葉率は、平年に比べやや高かった。

・果実における発病果率は、平年に比べ高かった。

【対策】・発病した葉及び果実は取り除き、園外で処分する。

・多発園では、E B I 剤（アンビルフロアブル、スコア顆粒水和剤、オンリーワンフロアブルなど）の追加防除を行う。E B I 剤の散布時には、耐性菌の発達を避けるためチウラム水和剤、ベルコートフロアブルなどの殺菌剤を混用することが望ましい。